

【文学部 学部間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年1月22日
所属	心理社会学科 現代社会学専攻(学科/専攻)
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年1月2日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	韓国
留学先大学	高麗大学(日本語名) 고려대학교(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	韓国語/韓国語
留学期間	2024年8月～2024年12月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期:3月上旬～6月下旬 2 学期:9月上旬～12月下旬 3 学期: ～ 4 学期: ～

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (¥)	日本円	備考
授業料	0	0円	明治大学に納付しているため
宿舍費	2,825,000	300,000 円	月 65,000 ウォン
食費	680,000	73,000 円	外食や飲み会などが多かった
図書費	25,000	2,700 円	教科書 2 冊分
学用品費	5,000	540 円	
携帯・インターネット費	210,000	22,000 円	
現地交通費	200,000	21,000 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0 円	
被服費	400,000	43,000 円	
医療費	20,000	2,000 円	風邪薬など
保険費	920,000	100,000 円	形態:東京海上日動の保険
渡航旅費	180,000	20,000 円	
ビザ申請費	0	0円	
雑費	30,000	3,300 円	家具など
その他		円	
その他		円	
合計	5,495,000	587,540 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:仁川国際空港 経由地:なし	
復路 出発地:仁川国際空港 目的地:成田空港 経由地:なし	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:イースター航空 料金:¥9,000 復路 航空会社:ZIPAIR 料金:¥5,330 ∴合計:¥14,330	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:エアドリ) <input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)	
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
寮の申請も行いましたが先着順で外れてしまったので、「Goshippages」というサイトで探しました。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
<p>学校の寮に住んでいる友人の話によると寮は学校までの距離は近く家賃は安いですが、途中で坂道が多かったり、寮によってはキッチンがなく自炊ができなかったりして大変そうでした。一方で、私はコシウオンに住んでいたのですが、コシウオンにはインスタントラーメンやお米、食パンなど(コシウオンによって置いてあるものは異なります)が常備してあり自由に食べることができるので、その分の食費が家賃に含まれていたことが良かった点の一つです。しかし、私は学校から徒歩で約20分ほどの場所に住んでおり、さらに周辺は学生があまり住んでおらず、帰りの時間が夜遅くなったりすると安全面で少し不安だったため、学校の近くの学生街にある部屋を選ぶほうがアクセスの面でも防犯の面でも良いと感じました。(高麗大学の近くの学生街だと、安岩駅、高麗大駅、誠信女大入口駅の周辺などがあります) 私は仲介業者などを通さずにサイトから部屋を探しましたが、仲介業者を通して探したほうが楽に探せるかもしれません。</p>	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
スマホに自動的に現地のアラートが来るので、そこから豪雪注意報、地下鉄のストライキ情報、北朝鮮からのゴミ風船など様々な情報を得ることができました。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
特に問題なく利用できました。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
韓国に着いてすぐの頃は現金を多めに 10 万円分両替して、日本のクレジットカードも併用していました。基本的に日本のクレジットカードも使えますが、時々IC チップが読み取られず支払えない時があるので、そのようなときに現金があると安心だと思います。外国人登録後に現地で銀行口座を開設し、wise で日本の口座から韓国の口座に送金しました。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。	
インスタントの味噌汁やふりかけです。日本食が恋しくなったときや手軽に済ませたいときに便利です。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16単位		<input checked="" type="checkbox"/> 10 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 交換学生は受講できない授業もありました。		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
한국어중급말하기		韓国語中級スピーキング
科目設置学部・研究科	교양교육원 教養教育館	
履修期間	2学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	부수현	
授業内容	日常生活で使う会話表現	
試験・課題など	中間試験、期末試験	
感想を自由記入	スピーキングの授業は初級か中級のクラスしかなく、そのの中級クラスだったため、かなり韓国語のレベルが高い学生もいるという印象を受けました。授業でテキストを使用しながら学生同士で意見を交換し合ったり発表を行ったりする中で、お互いに刺激し合えたと感じました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
한국어중급쓰기		韓国語中級ライティング
科目設置学部・研究科	교양교육원 教養教育館	
履修期間	2学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	김지예	
授業内容	原稿用紙の使い方、文章を書くときに使う表現など	
試験・課題など	中間試験、期末試験、ライティング課題	
感想を自由記入	生徒が理解しやすいように分かりやすい単語や表現を使って丁寧に解説していただきました。TOPIK II ではライティングのパートがあるのでこの授業でつけた知識を TOPIK 受験の際に役立てたいです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
한국어중급 II		韓国語中級 II	
科目設置学部・研究科	교양교육원 教養教育館		
履修期間	2学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が4回		
担当教授	박지민		
授業内容	TOPIK4級レベルの文法や単語など		
試験・課題など	中間試験、期末試験		
感想を自由記入	授業が一週間に 4 回あるため、集中的に学ぶことができました。授業で使用するテキストに出てくる表現だけでなく、その場の状況に合わせて先生が単語や文法を教えてくださいましたのでとても有意義な授業だったと感じました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
일본어사		日本語史
科目設置学部・研究科	일어일문학과 日語日文学科	
履修期間	2学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	강성문	
授業内容	日本語の歴史	
試験・課題など	中間試験、期末試験	
感想を自由記入	授業自体は韓国語ですが、配布される資料がすべて日本語で書いてあるので理解がしやすかったです。ただ内容が比較的専門的なので少し難しいと感じました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
생활한자		生活漢字
科目設置学部・研究科	한문학과 漢文学科	
履修期間	2学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	강성규	
授業内容	日常生活で接する漢字(漢字語)の理解	
試験・課題など	中間試験、期末試験、授業中に行う小テスト	
感想を自由記入	授業で扱う漢字は日本で使われている漢字と似ているので理解しやすく、四字熟語や故事成語などを学んだことが特に興味深いと感じました。また、漢字語を学ぶことは韓国語を学ぶ上で非常に大きな役に立つので、韓国語の実力を伸ばしたい方にもおすすめです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
일본근현대문학사		日本近現代文学史
科目設置学部・研究科	일어일문학과 日語日文学科	
履修期間	2学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	송혜경	
授業内容	日本の近現代文学史の概要や流れの理解	
試験・課題など	中間試験、期末試験、期末レポート	
感想を自由記入	日本の文学史の知識がほとんどない状態で受講しましたが、教授が非常に親切でたくさん気遣ってくださったためとてもありがたかったです。配布される資料は韓国語と日本語が混ざって書かれていたので理解しやすかったです。受講している学生たちの文学史の知識や日本語の実力が飛び抜けていたのが印象的でした。日本人として日本の文学史を学ぶことができて良かったと感じています。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	留学応募
留学開始年	1 月 ~ 3 月	留学決定
	4 月 ~ 7 月	TOPIK2級取得、滞在先の確保、航空券購入、A 型肝炎ワクチン接種
	8 月 ~ 9 月	ビザ申請・取得、開講、高延戦
	10 月 ~ 12 月	中間試験、期末試験
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	帰国
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私が韓国留学を決意したのは、中学生の頃から K-POP アイドルを好きになったことで独学で韓国語を学んでおり、実際に現地に留学をして韓国語の実力をさらに向上させたいとぼんやりと考えていたときに、学部間協定留学の募集の通知を見たことがきっかけでした。

高麗大学には交換留学生在が所属する KUBA という団体があるのですが、学期が始まる前に行われたオリエンテーションでは全て英語で進行されており、KUBA に所属している韓国人学生も英語を話せる人がほとんどだったので衝撃を受けたことを覚えています。私は韓国語を学ぶために韓国への留学を選びましたが、高麗大学に留学に来ている日本人学生の中には英語を学びたいという人も多かったです。授業も英語で開講されているものもあり、また英語圏からの留学生も非常に多かったので英語を学びたい人にもおすすめできる大学だと感じました。また、互いの言語を教え合う言語交換も活発に行われており、そのような活動を通して韓国語を積極的に使用しながら韓国の文化を教わったり文化比較ができた、自分の視野を広げられるいい機会だったと感じました。

留学を考えている方へのアドバイスとして、自分が学びたい学問の専門用語などを外国語で事前に学んでおくことをおすすめします。交換留学は「外国語を」学ぶ語学留学とは違い「外国語で」学ぶものです。私は現代社会学専攻として社会学の授業を取ろうと思ったのですが、社会学に関する韓国語の用語を知らなかったことにより授業内容を理解できず諦めてしまいました。語学力の不足で学びたい学問を学べないのはもったいないので、外国語で授業を受けるために事前準備をしておくことを推奨します。韓国の大学に通う学生たちは皆が勉強熱心で、毎日学校のどこかで勉強している人を必ず見るほどでした。日本ではあまりそのような光景を見かけなかったのも、私も気が引き締まる思いで中間テストや期末テスト勉強にも集中できたと感じています。私が履修していた授業は中間テストと期末テスト共に試験で成績が決まる授業だったのですが、明治大学で取っていた授業はレポートで成績が決まるものが多かったため何日間も試験のために勉強をするのは本当に久しぶりでした。非常に大変でしたが、熱心に勉強して試験で良い結果を残せたときの達成感は何にも変えられないものであり、このような体験ができて良かったと感じました。留学生活は決して楽しいことばかりではありませんが、人生において非常に良い経験ができる機会だと思います。留学を少しでも視野に入れている方は、ぜひこの機会に挑戦してみてください。